

アスベスト 患者と家族の会 連絡会



労災認定に協力

◎会費は

会費(患者・家族、遺族で家族単位)は1月～12月で、月数に関係なく一律年間2,000円。支援して下さる賛助会員も2,000円です。

振込先(郵便振替)
口座番号 00980-3-325351
名称 尼崎労働者安全衛生センター

◎支部は

支部は、東日本、西日本、尼崎・東海の三つに分かれています。

振込用紙の希望の所に○を入れてください。



尼崎クボタ周辺の報告



西日本からも

◎会の目的は



勇気! 希望! 笑顔

会の目的は、医療・介護などの情報交換・相談、交流と親睦、学習と相互支援・制度改善のための活動を行うことです。(営利活動や特定の宗教・政党とは無関係です)



私たちは多くの医師・研究者・ジャーナリスト・労働組合などとつながりを持っています。

バス旅行ではひととき、つらさを忘れます。



イタリアの被害者と交流



集まりには“笑い”を入れて

中皮腫でサクソフスを吹く



アスベストを目で見る

中皮腫でフィドルの名人



中皮腫・アスベスト疾患患者と家族の会設立
自分自身が、夫や妻が、そして大切な身内が発病するまでは「アスベスト」という言葉さえ知りませんでした。大変な闘病生活で、孤独な想いが絶えず付きまといました。そのような中で誕生した「患者と家族の会」仲間と出会えたお陰で、病魔との闘いにも勇気がわいてきました。支えあうことの力強さを感ずる仲間達がいるのです。



私たちの原点は、患者と家族の会です。(2004年2月設立)

〒660-0802 兵庫県尼崎市長洲中通 1-7-6
TEL・FAX: 06-4950-6653
E-mail a4p8bv@bma.biglobe.ne.jp

さあ、輪の中へどうぞ



2005年6月クボタショック

2005年（平成17年）6月の“クボタショック”は、アスベストによる健康被害への不安をいっぺんに国民の中へ広げました。

そして、実際にそれ以後アスベストに起因する中皮腫・肺癌などの病気が、残念ながら私たちの

まわりで急増しています。

病気の治療はどうかに進められていくのか、治療費や生活費はどうか、建物からの石綿飛散は防げるのか—その心配に応えてくれる相談の場が、私たちの「アスベスト患者と家族の会 連絡会」です。

一部の活動家にお任せではなく、患者・家族や遺族みんなで政府や企業に物申し、みんなで慰め、悲しみ楽しみをも分かち合いながら、少しでも成果を重ねます。そして、地域に全国に大きな大きな反アスベストのうねりを作っていきます。さあ、ぜひあなたも入会してくださいね！



平田忠男さん（尼崎支部）

石綿被害者へのすき間のない公平な補償を！



時に旗を立て



時に喜ぶ



国は被害者の話をよく聞いて



マンガ 神戸大学出版会



吹付けアスベストの上から吹付けロックウール



日本での「石綿の被害はまだ始まったばかりです」(外山尚紀)



波板スレート (東京労働安全衛生センター 資料)



岩波現代文庫